

日本原水協活動交流ニュース

発行：原水爆禁止日本協議会 電話：03 (5842) 6031
FAX：03 (5842) 6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2021年
6月21日

原水爆禁止2021年世界大会

オーストリアとマレーシア政府代表の参加決定

原水爆禁止世界大会実行委員会は6月17日、運営委員会を開催し、今年の世界大会には、政府代表として、8月6日・ヒロシマデー集会にオーストリア欧州統合外務省軍備管理不拡散局長で大使のアレクサンダー・クメント氏と、8月9日・ナガサキデー集会にマレーシア国連大使のサイード・モハド・ハスリン氏が参加することを報告しました。来年の核軍縮交渉の行く手を左右する2つの会議の中心人物の参加にご期待ください。



オーストリアのクメント大使は、来年1月にウィーンで開催される核兵器禁止条約の第1回締約国会議の議長を務めることになっています。世界大会参加にあたり、日本が締約国会議にオブザーバー参加することを求めてお

り、日本の市民社会へのとりくみに期待を寄せています。

マレーシアのサイード大使は、延期されている第10回核不拡散条約（NPT）再検討会議の軍縮委員会委員長になることが決まっています。

核兵器廃絶を牽引してきた非同盟運動のリーダー国として東南アジアでいち早く核兵器禁止条約を批准した国であり、NPT再検討会議に向けて17か国の共同声明を発表し、核保有国に対して核兵器をなくす義務と履行を求めています。共同コミュニケ「核不拡散条約（NPT）50年を記念して」（全文）は

こちらから→ <http://www.antiatom.org/Gpress/?p=18106>

クメント氏からの返信

招待されたことを名誉に思います。この機会を使って日本の市民社会に禁止条約と第1回締約国会議について話をしたいです。だから、この招待はとても嬉しいです。できるだけライブで出席できるように努力します。

皆さんの日本での努力に感謝します。私たちは日本政府に第1回締約国会議に参加してほしいと思っています。この点で皆さんが世論を高めてくれることを頼りにしています。

